

14日(火曜日)

中 旬 新 聞

障害者条例案 提出を見送る

県議会の自・民会派

障害者差別の解消を
目指す条例づくりをそ
れぞれ進めている県議
会の自民、民主両会派
は十三日、政策条例制
定検討会で協議し、両
会派とも開会中の十一
月定例県議会への条例
案提出を見送ることを
決めた。障害者団体か
らの要望を受け、公明
を含む全会派で合意で
きる条例案を引き続き
検討する。

「段階」と理念的な内容
にとどめた条例案を対
案として提示。十一月
定例会で両案が提出さ
れれば、県議会多数派
の自民案が可決される
情勢だった。

こうした状況に、県
内の障害者団体でつ
くる愛知障害フォーラ
ムなどが「拙速な制定
はやめて」と要望して
いた。フォーラム幹事
会の堀場洋二議長は
「当事者や家族の切実
な思いが議会に届い
た。今後、障害者の意
見に耳を傾け、安心し
て暮らせる条例をつく
ってほしい」と話し
た。

— 16日の行動は中止 —

愛知障害フォーラム (26 団体) は
11 日から 13 日早朝にかけ全
県下で県議団、県議に対し

- ① 私たちのことを私たち抜きに決めないで下さい
- ② 自民党案、民主党案の上程を回避し、「継続審議」として下さい
- ③ 超党派による「全会一致」の制定に向けて努力して下さい

という趣旨の FAX を寄せ、
13 日には条例の扱いを協議
する「検討委員会」に先立
ち、各障害者団体 21 名が県
庁ビルに集結して各会派への
要請行動を行いました。

「検討委員会」で「継続審
議」が合意され、16 日の本
会議上程は回避されました。
従って、予定していた 16 日
の「議会傍聴」「記者会見」
は中止となります。

各家族会において、周知下さ
るようよろしくお願い申し上げ
ます。



12月14日(火) 読賣新聞

障害者差別禁止 条例案は見送り

県障害者差別禁止条例の
制定に向けて、話し合いを
進めている県議会政策条例
策定検討会は13日、開会中
の11月定例会での条例案提
出を見送ることを決めた。
各会派は来年の2月定例会
での共同提案に向け、同検
討会で調整を続ける方針。
同条例の制定を巡って、
「差別」を具体的に定義し
た民主党案と理念的な内容
にとどめた自民党案との隔
たりが大きく、調整が難航
していた。

